平成31年度予算見積調書

決定額

前年額

35, 843

35, 454

17,681

17,520

課室名:地域政策課担当名:地域振興担当

18, 162

17,934

389

内線: 2798 (単位:千円) 番号 説明事業 事業名 項 Ħ 会計 款 一般会 総務費 市町村 市町村連絡調 地域づくり推進事業費 「住むなら埼玉」移住総合支援事業 B26 振興費 整費 根拠なし 事 業 平成29年度~ 官言項目 期間 法令 分野施策 061348 郷土の魅力の創造発信 1 事業概要 5 事業説明 (1) 事業内容 全県では人口が増加しているものの、圏央道以北の地 域では人口減少が進んでいる市町村が多い。 移住全般の相談拠点としてワンストップで対応する「住むなら埼玉移住サポートセンター」を拡充するほか、都内 そこで、近年の移住に対する関心の高まりを好機とと でのイベントを利用した出張相談などを実施する。 らえ、若者や現役世代をターゲットとして圏央道以北を また、移住促進プロモーションを展開し、埼玉への移住を効果的にPRする。 (2) 事業計画 中心とした地域への移住を推進する。 (1) 住むなら埼玉移住サポート強化事業 27,529千円 ア 住むなら埼玉移住サポート強化事業 (2) イベント出展移住相談事業 1,100千円 ふるさと回帰支援センター内に相談ブースを設置し相談業務を委託 (3) 農ある暮らし推准事業 7.214千円 住むなら埼玉移住サポートセンターによるセミナー等の開催 子育て世代等に向けた移住促進プロモーションの展開(企画コンペ方式) 市町村の移住相談員や地域おこし協力隊員のネットワーク構築 イ イベント出展移住相談事業 ふるさと回帰フェア、移住交流フェア等への出展による移住出張相談等の実施 ウ 農ある暮らし推進事業 ・ モデル地域を設定した移住者交流会(ワークショップ)の開催、農ある暮らしの魅力発信の強化 (3) 事業効果 相談拠点の拡充強化、対象を絞った移住促進プロモーション、県内市町村移住相談員等のネットワーク構築、イベ ント等を利用した出張相談、ツアー等による現場体験など、あらゆる手法やステージを多角的に利用することによっ 2 事業主体及び負担区分 て、移住に関する総合的支援をより一層効果的に推進することができる。 (県1/2) (国1/2) (4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 就業支援、住宅支援、子育で支援等、移住に関する様々な相談に対応するため、庁内関係各課の連携をより一層 深めるとともに、市町村移住相談員等第一線で活躍する者のネットワークを強化することで、相談体制の更なる充 実強化を図る。 3 地方財政措置の状況 1/2の地方負担分について地方財政措置あり 4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1,2人=11,400千円 財 源 訳 前年との 予算額 一般財源 対比 国庫支出金